

「……さん
おはようございませう」

「おはようございませう
気持ちよく眠れましたか？」



「点滴が取れてご気分の方はどうですか？」

「退院目なのに服を脱がされて困惑つて顔をさされていきますね」

「デトックス治療で体内の悪玉の排出はある程度完了しているんですけどねえ」

「『精巢』って精子を数日間溜め込めるので、そこだけ入院前と比べて循環ができていないんですよ」



「ふふっ
ナニされるか想像
しちゃうたみたいです♥
これやっただと夜に
この様子だとココも
こつそりしないですか？」

「精子空になつて
デトックス完了するまで
責任もつて治療させて
いただきますね♥」

「不慣れながら精一杯奉仕させて
いただきますので
宜しくお願いいたします」

レハッ

「では早速フエラから
始めますね……♡
力を抜いて
楽しんでいてください」



「あくまで精子を出し切るのが
目的ですからね」

「我慢せずに沢山
ぴゅっぴゅっぴゅっしてくださーい♡」

ちゅぽ♡
しろっ♡

「はあ……つ
とても大きな亀頭……
いただきまあす♥♥」

「んはう……
ずん子さん
ずるいですう……う」

「おちんちんびっくら
してますよお」

「はあ♥」

「はあ♥」

「はあ♥」





「んフツ!？」

ジュルルッ

ジュルルッ

「ああ……っ
尿道がドクドク
脈打つて……♡」

「んふ……う
はあ……す……い量と勢い♥
お口で受け止めるつもりだったのに……」

「相当溜まってるみたいですね……
ふふっ……ずっと固いままですよ♥」

ドク
ドク……

人……

んふ



「よだれと精液でぬるぬるになつたので……んしよう」

ぽんぽん
ぽんぽん

「少々お恥ずかしいですが♥」

ドキ

ドキ

「さすが男の子
おちんちんまだまだ
元気ですね♥」

「じゃあお次は
ナースちゃんのおっぱいでも
ぴゅっぴゅしましようね♥」



「私のおっぱいはいいですか……？
精液で滑りがいいので……っ」

「最初から……っ
強めにいきますね……ッ」

はぁ♡

はぁ♡

たぶん♡

たぶん♡

「はっい私のおっぱいも
見てくださいねー♡」

「ふふっ……おっぱいしっしっいて
もらいなながら別の
おっぱいも見れるなんて
贅沢ですね♡」





「あはっ…あはっ…♡」

「んああっ♡射でるっ♡」

ドクドク

ドクドク

ドクドク

ドクドク

ドクドク

ドクドク

「わたしののおっぱいで
ごんなにごんなに沢山…
気持ちよかつたですか？」

はぁ♡

「ふふう、
もうと頑張ります♡」

ドキ…♡♡

はぁ♡

「ごめんなさいね
この娘、まだ研修中ね…
あなたが気持ちよさそうな顔見て
嬉しくなっちゃったみたい」

「ゴッーらあかりちゃん
患者さんのペースに
合わせないと駄目ですよお」

ふる…の

ドク…

ドク…



「でも患者さんのおちんちんも
まだまだ元気そうですし……
治療は続けるしかないですね」

「じゃあ最後にナースさんの、
おまんこのナカで……♡
最後まで精液出し切って
ください♡」

はぁ♡

はぁ♡

プル♡

おっ♡

ギン♡

ギン♡

ぬりゅ♡

「直しくお願いします
……♡」





「もつと濡れた方が
膣内気持ちいいので……♡
少しだけ待つてて
くださいね♡」

「もうおちんちん挿れたくて
おまんこくちゅくちゅですけど……っ」

ハキ♡

はぁ♡

ハキ♡

アキユ♡
フツ♡

アキユ♡

フツ♡

フツ♡

アキユ♡

フツ♡

「気持ちいいいつ
おつゆ止まらないっ
患者さんもおまんこ好きに弄って
いいですよ♥」

「んあっ♥
おまんこ広げられ
クリも尿道も入り
おちんちんこする感
強くなつちんやうツ
♥♥」





「あああキちゃっ！！
イっくッッッッッッッッッッッッ
♡♡♡♡♡

「ちよつとおー！！
患者さん差し置いて
勝手に気持ちよくなったら
だめでしょー！」

！！！！

！！！！

！！！！

！！！！

！！！！

！！！！

！！！！

「ごめんなさい……
腰止まらなくて……っ♡」

「もう……
え、お潮見れて興奮した
いいですか？それなら
いいですけど……」

「患者さんも
物好きなんですわねえ♡」



「ではお互い準備万端になったことだし、あかりちゃんの内臓で残りの精子出し切つて……」

「精子と一緒に気持ちよく退院してくださるいい♥」





「二気に奥まで挿れーッ
んあああああああああ♡♡♡」

「すーごーおい♡
あんなに大きかった
おちんちんが根元まで
ぐっすりぽり…♡」

グワッ
グワッ

ドン
ドン

グワッ
グワッ

グワッ
グワッ

グワッ
グワッ

グワッ
グワッ

グワッ
グワッ

「すごい♥おちんちんすごい♥
腰つつ動かしてるのか痙攣
してるのかわからないですッ♥♥♥」

「んむう…:…つ
担当とはいえ
ずあかりです…:…」

「お仕事なのに
我慢できない…:…」



「患者さんお口寂しいですよね？
いっぱいちゅーした方が
気持ちいいですよね〜♥？」

「ずん子さんーんあっ♥
だめですう♥あっ♥
おちんちんもつと♥
固くなってるッ♥♥♥」

ぬっ

ブルっ

どっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

「患者さん射精^でますか？」
「射精^でちやいませるか♡??？」

「私もイきますからッ♡
力^がいっぱい膈内^にきゅくつて
な^つちやいませるか♡♡♡」

「その時にちんぽ
気^持ちよくな^つてえ♡
全部^私の膈内に
射精^だしき^つて^くだ^さい♡♡♡」



「はあ……っ
精液……こんなに……♡」

「これで治療の方は
おしまいになります……っ」

はあ……♡

はあ……
はあ……

ぞし

ぞし

トロか

「お疲れさまでした
後は退院手続きを
済ませてくださいね」

ズッポ

ビッ

ビッ

「……また身体壊して
ここにきたら
ダメですよ♡？」